

資料6：水道分野の国際協力（研修）に関するアンケート個表

① 都道府県名	宮城県
② 事業者名	仙台市
③ 事業名称	宮城県仙台市水道事業
④ 水道台帳番号	04002
⑤ 給水人口H+H21年度水道統計値【単位：人】	1,017,407
⑥ 一日最大給水量H+21年度水道統計値【単位：m3/日】	373,452
⑦ 一日平均給水量H+21年度水道統計値【単位：m3/日】	334,956

【1.視察受入可能な施設（複数回答可）】

施設種別、概要等	受入の可否	施設能力【m3/日】	建設又は改修工事の実施の有無	視察受入施設の特徴	視察必要日数【日】	過去の受入の有無
①水源施設	a.ダム、貯水池 b.取水施設 c.水源林	- - -	- - -			
②急速ろ過施設	I 地表水 II 地下水	○ -	19,500 -	茂庭浄水場…留用ダム貯留水を水源とし、導水路の残存水圧を利用して混攪を行う。また、沈殿池において脈動形の傾斜板を用いる。	0.5	有
③緩速ろ過施設	I 地表水 II 地下水	- -	- -			
④膜ろ過施設	I 地表水 II 地下水	- -	- -			
⑤高度処理施設	I 地表水 II 地下水	- -	- -			
⑥海水淡水化施設	-	-	-			
⑦塩素消毒のみの施設	I 地表水 II 地下水	- -	- -			
⑧簡易水道等の小規模施設	I 地表水 II 地下水	○ -	1,100 -	瀬ヶ根浄水場…表流水を水源とする急速ろ過方式	0.5	有
⑨研修施設	a.講義（座学）研修 b.技能、実技研修	- -	- -			
⑩水質試験所	-	-	-			
⑪その他	配水管理センター お客様センター 水道博物館 その他	- - - ○	- - - -	富田浄水場…現在休止している急速ろ過方式の浄水場であり、休止中であることを活かした研修が実施できる。	0.5	有

【2.講義実施可能な科目（複数回答可）】

講義項目	講義実施の可否	講義必要日数【日】	過去の実施の有無	講義の概要
①法制・行政 ※水道関係法令、水道関係行政 等				
②水道経営 ※経営一般、財務、料金、顧客サービス 等				
③施設管理 ※マッピング、データ管理、維持管理、点検業務 等				
④人事・研修 ※人材育成 等				
⑤広報 ※節水PRを含む				
⑥水道計画 ※水需要予測、整備計画、更新計画、業務指標（PI）、地域水道ビジョン、アセットマネジメント 等				
⑦水源・取水・導水				
⑧浄水施設等				
⑨送水システム等				
⑩配水システム ※漏水防止を含む、給水工事、給水方式等				
⑪水道用資材 ※薬品、給水装置、管材、緊急用資機材 等				
⑫機械・電気・計装				
⑬水質管理 ※水安全計画を含む				
⑭危機管理				
⑮その他	○	0.5	有	施設見学前の当市水道事業概要

【3.視察及び講義の受入可能期間】

1回の研修での最大受入可能期間 c. 1週間以内

【4.視察及び講義に関連した費事業の特徴】

費水道事業（用水供給事業）の特徴	地形を利用した自然流下による配水システムを構築し、環境に配慮した事業運営を行っている。
------------------	---

【5.問い合わせ先】

担当部署	業務部総務課
電話番号	022-304-0064

①	都道府県名	群馬県
②	事業者名	太田市上下水道局
③	事業名称	上水道事業
④	水道台帳番号	10005
⑤	給水人口(H21年度水道統計値)【単位：人】	219,361
⑥	一日最大給水量(H21年度水道統計値)【単位：m3/日】	92,271
⑦	一日平均給水量(H21年度水道統計値)【単位：m3/日】	82,981

【1.視察受入可能な施設（複数回答可）】

施設種別、概要等	受入の可否	施設能力 [m3/日]	建設又は改修 工事の実施の有無	視察受入施設の特徴	視察必要 日数 [日]	過去の 受入の有無
①水源施設	a.ダム、貯水池	○	-	四万川ダム		
	b.取水施設	○	-	ダム放流水（河川水）取水施設		有
	i.地表水	○	-	深井戸、浅井戸		有
	ii.地下水	○	-			
②急速ろ過施設	i.地表水	○	68,500	浸透水を多孔管にて集水する施設を有す（稼働停止中）	1	有
	ii.地下水	○	45,800	除鉄、除マンガンの急速ろ過（地下水のみ）	1	有
③緩速ろ過施設	i.地表水					
	ii.地下水					
④膜ろ過施設	i.地表水					
	ii.地下水					
⑤高度処理施設	i.地表水					
	ii.地下水					
⑥海水淡水化施設	i.地表水					
	ii.地下水					
⑦塩素消毒のみの施設	i.地表水					
	ii.地下水					
⑧簡易水道等の小規模施設	i.地表水					
	ii.地下水					
⑨研修施設	a.講義(座学)研修		-			
	b.技能、実技研修		-			
⑩水質試験所		○	-	第三者委託による直営検査業務（自主検査のみ）		
⑪その他	配水管理センター		-			
	お客様センター	○	-	料金徴収、給水装置窓口、漏水修繕対応等	0.5	
	水道博物館		-			
	その他		-			

【2.講義実施可能な科目（複数回答可）】

講義項目	講義実施 の可否	講義必要 日数 [日]	過去の 実施の有無	講義の概要
①法制・行政 ※水道関係法令、 水道関係行政 等				
②水道経営 ※経営一般、財務、料金、 顧客サービス 等				
③施設管理 ※マッピング、データ管理、 維持管理、点検業務 等				
④人事・研修 ※人材育成 等				
⑤広報 ※節水PRを含む				
⑥水道計画 ※水需要予測、整備計画、 更新計画、業務指標(Pf)、 地域水道ビジョン、 アセットマネジメント 等				
⑦水源・取水・導水	○	1	有	施設の説明
⑧浄水施設等				
⑨送水システム等				
⑩配水システム ※漏水防止を含む、 給水工事、給水方式等				
⑪水道用資材 ※薬品、給水装置、 管材、緊急用資機材 等				
⑫機械・電気、計装				
⑬水質管理 ※水安全計画を含む				
⑭危機管理				
⑮その他				

【3.視察及び講義の受入可能期間】

1回の研修での最大受入可能期間	a. 1日以内
-----------------	---------

【4.視察及び講義に関連した費事業の特徴】

費事業（水道供給事業） の特徴	当市は一般的な表流水処理の急速ろ過設備と、河川沿いに設置した井戸からの地下水取水による運用となっている。また、現状稼働はしていないが、河川水を池に一時貯留し、浸透水を多孔管にて集水する施設を有しており、後進国の参考となる可能性がある。
--------------------	---

【5.問い合わせ先】

担当部署	上下水道局上下水道総務課
電話番号	0276-45-2734

①	都道府県名	埼玉県
②	事業者名	さいたま市水道局
③	事業名称	水道事業
④	水道台帳番号	11004
⑤	給水人口(H21年度水道統計値)【単位：人】	1,225,426
⑥	一日最大給水量(H21年度水道統計値)【単位：m3/日】	417030
⑦	一日平均給水量(H21年度水道統計値)【単位：m3/日】	373351

【1.視察受入可能な施設（複数回答可）】

施設種別、概要等		受入の可否	施設能力【m3/日】	建設又は改築工事の実施の有無	視察受入施設の特徴	視察必要日数【日】	過去の受入の有無
①水源施設	a.ダム、貯水池		-				
	b.取水施設		-				
	c.水道林		-				
②急速ろ過施設	i.地表水						
	ii.地下水						
③緩速ろ過施設	i.地表水						
	ii.地下水						
④膜ろ過施設	i.地表水						
	ii.地下水						
⑤高度処理施設	i.地表水						
	ii.地下水						
⑥海水淡水化施設	i.地表水						
	ii.地下水						
⑦塩素消毒のみの施設	i.地表水						
	ii.地下水						
⑧簡易水道等の小規模施設	i.地表水						
	ii.地下水						
⑨研修施設	a.講義(座学)研修		-				
	b.技能、実技研修		-				
⑩水質試験所		○	-			0.5	有
		○	-			0.5	有
⑪その他	配水管理センター		-				
	お客様センター		-				
	水道博物館		-				
⑫その他			-				
			-				

【2.講義実施可能な科目（複数回答可）】

講義項目	講義実施の可否	講義必要日数【日】	過去の実施の有無	講義の概要
①法制・行政 ※水道関係法令、水道関係行政 等				
②水道経営 ※経営一般、財務、料金、顧客サービス 等				
③施設管理 ※マッピング、データ管理、維持管理、点検業務 等				
④人事・研修 ※人材育成 等				
⑤広報 ※節水PRを含む				
⑥水道計画 ※水需要予測、整備計画、更新計画、業務指標(Pf)、地域水道ビジョン、アセットマネジメント 等				
⑦水源・取水・導水				
⑧浄水施設等				
⑨送水システム等				
⑩配水システム ※漏水防止を含む、給水工事、給水方式等				
⑪水道用資材 ※薬品、給水装置、管材、緊急用資機材 等				
⑫機械・電気、計装				
⑬水質管理 ※水安全計画を含む				
⑭危機管理				
⑮その他				

【3.視察及び講義の受入可能期間】

1回の研修での最大受入可能期間

【4.視察及び講義に関連した貴事業の特徴】

貴水道事業（用水供給事業）の特徴	
------------------	--

【5.問い合わせ先】

担当部署	水道局業務部水道総務課
電話番号	048-714-3072

①	都道府県名	埼玉県
②	事業者名	川口市
③	事業名称	川口市上水道事業
④	水道台帳番号	11007
⑤	給水人口(H21年度水道統計値)【単位：人】	515763
⑥	一日最大給水量(H21年度水道統計値)【単位：m3/日】	178908
⑦	一日平均給水量(H21年度水道統計値)【単位：m3/日】	160772

【1.視察受入可能な施設（複数回答可）】

施設種別、概要等		受入の可否	施設能力【m3/日】	建設又は改築工事の実施の有無	視察受入施設の特徴	視察必要日数【日】	過去の受入の有無
①水源施設	a.ダム、貯水池		-				
	b.取水施設		-				
	c.水源地		-				
②急速ろ過施設							
③緩速ろ過施設							
④膜ろ過施設							
⑤高度処理施設							
⑥海水淡水化施設							
⑦塩素消毒のみの施設							
⑧簡易水道等の小規模施設							
⑨研修施設	a.講義(座学)研修 b.技能、実技研修		-				
⑩水質試験所			-				
⑪その他	配水管理センター お客センター 水道博物館 その他	○	-		包括的・外部委託受託者設置	0.5	

【2.講義実施可能な科目（複数回答可）】

講義項目	講義実施の可否	講義必要日数【日】	過去の実施の有無	講義の概要
①法制・行政 ※水道関係法令、水道関係行政 等				
②水道経営 ※経営一般、財務、料金、顧客サービス 等	○	2		①水道事業の会計制度について②検針から調定、収納、滞納整理の一連の事務
③施設管理 ※マッピング、データ管理、維持管理、点検業務 等				
④人事・研修 ※人材育成 等				
⑤広報 ※節水PRを含む				
⑥水道計画 ※水需要予測、整備計画、更新計画、業務指標(Pf)、地域水道ビジョン、アセットマネジメント 等				
⑦水源・取水・導水				
⑧浄水施設等				
⑨送水システム等				
⑩配水システム ※漏水防止を含む、給水工事、給水方式等				
⑪水道用資材 ※薬品、給水装置、管材、緊急用資機材 等				
⑫機械・電気、計装				
⑬水質管理 ※水安全計画を含む				
⑭危機管理				
⑮その他				

【3.視察及び講義の受入可能期間】

1回の研修での最大受入可能期間	b. 3日以内
-----------------	---------

【4.視察及び講義に関連した貴事業の特徴】

貴水道事業（用水供給事業）の特徴	要通訳
------------------	-----

【5.問い合わせ先】

担当部署	水道部水道総務課
電話番号	048-258-4132

①	都道府県名	埼玉県
②	事業名	埼玉県
③	事業名称	埼玉県水道用水供給事業
④	水道台帳番号	11504
⑤	給水人口(121年度水道統計値)【単位：人】	7114304
⑥	一日最大給水量(121年度水道統計値)【単位：m ³ /日】	1890820
⑦	一日平均給水量(121年度水道統計値)【単位：m ³ /日】	1799055

【1.視察受入可能な施設（複数回答可）】

施設種別、概要等	受入の可否	施設能力 【m ³ /日】	建設又は改築 工事の実施の有無	視察受入施設の特徴	視察必要 日数 【日】	過去の 受入の有無
①水源施設	a.ダム、貯水池 b.取水施設 c.水源地	- - -	- - -	水資源機構が管理する県内ダムを視察	1	有
②急速ろ過施設	i.地表水 ii.地下水	○	1300000	国内第4位の大規模な浄水場 排水処理施設をPFI事業で実施	0.5	有
③緩速ろ過施設	i.地表水 ii.地下水					
④膜ろ過施設	i.地表水 ii.地下水					
⑤高度処理施設	i.地表水 ii.地下水	○	365000	オゾン+生物活性炭	0.5	
⑥海水淡水化施設						
⑦塩素消毒のみの施設	i.地表水 ii.地下水					
⑧簡易水道等の小規模施設	i.地表水 ii.地下水			上水事業者が管理する緩速ろ過施設を視察	1	有
⑨研修施設	a.講義(座学)研修 b.技能、実技研修	- -	- -			
⑩水質試験所		○	-		0.5	有
⑪その他	配水管理センター お客様センター 水道博物館 その他	- - -	- - -			

【2.講義実施可能な科目（複数回答可）】

講義項目	講義実施 の可否	講義必要 日数 【日】	過去の 実施の有無	講義の概要
①法制・行政 ※水道関係法令、 水道関係行政 等	○	0.5	有	水道法の概要
②水道経営 ※経営一般、財務、料金、 顧客サービス 等	○	0.5	有	用水供給事業における経営方法、料金決定方法、料金徴収方法 等
③施設管理 ※マッピング、データ管理、 維持管理、点検業務 等	○	0.5	有	浄水場運転管理、浄水施設・送水管路の維持管理 等
④人事・研修 ※人材育成 等				
⑤広報 ※節水PRを含む				
⑥水道計画 ※水需要予測、整備計画、 更新計画、業務指標(PFI)、 地域水道ビジョン、 アセットマネジメント 等	○	0.5	有	埼玉県営水道長期ビジョンの概要 等
⑦水源・取水・調水		1	有	他事業者（水資源機構）の協力を得てダムの概要や管理についての研修をした実績がある。
⑧浄水施設等	○	0.5	有	クロードシステムによる急速ろ過方式における浄水処理の概要 オゾン+生物活性炭による高度浄水処理の概要 等
⑨送水システム等	○	0.5	有	水運用 等
⑩配水システム ※漏水防止を含む、 給水工事、給水方式等		3	有	他事業者（さいたま市）の協力を得て配水システム全般についての研修をした実績がある。
⑪水道用資材 ※薬品、給水装置、 管材、緊急用資機材 等				
⑫機械・電気、計装	○	0.5	有	点検保全業務 等
⑬水質管理 ※水安全計画を含む	○	0.5	有	水質管理全般、水質検査全般、埼玉県水安全計画の概要 等
⑭危機管理	○	0.5		埼玉県営水道事故対策要領の概要、予防保全 等
⑮その他				実験プラントを用いた高度浄水方法の最適化 ゼロエミッション（発生度の有効活用）

【3.視察及び講義の受入可能期間】

1回の研修での最大受入可能期間	d.1ヶ月以内
-----------------	---------

【4.視察及び講義に関連した費事業の特徴】

費事業（水道用水供給事業） の特徴	施設能力、給水人口、年間給水量において日本一の規模を誇る水道用水供給事業である。 職員一人当たりの給水収益及び給水効率（ロス率が低い）が高いことから、効率性の高い事業運営を行っている。
----------------------	---

【5.問い合わせ先】

担当部署	企業局総務課 職員・人材開発担当
電話番号	048-830-7023

①	都道府県名	千葉県
②	事業者名	千葉県水道局
③	事業名称	千葉県水道事業
④	水道台帳番号	12001
⑤	給水人口(H21年度水道統計値)【単位：人】	2,928,062
⑥	一日最大給水量(H21年度水道統計値)【単位：m ³ /日】	1,031,346
⑦	一日平均給水量(H21年度水道統計値)【単位：m ³ /日】	883,524

【1.視察受入可能な施設（複数回答可）】

施設種別、概要等	受入の可否	施設能力 [m ³ /日]	建設又は改築 工事の実施の有無	視察受入施設の特徴	視察必要 日数 [日]	過去の 受入の有無
①水源施設	a.ダム、貯水池 b.取水施設 c.水源林	- - -	- - -			
②急速ろ過施設	i.地表水 ii.地下水	- -	- -			
③緩速ろ過施設	i.地表水 ii.地下水	- -	- -			
④膜ろ過施設	i.地表水 ii.地下水	- -	- -			
⑤高度処理施設	i.地表水 ii.地下水	○ -	170,000 -	オゾンと活性炭による高度浄水処理	1	有
⑥海水淡水化施設						
⑦塩素消毒のみの施設	i.地表水 ii.地下水	- -	- -			
⑧簡易水道等の小規模施設	i.地表水 ii.地下水	- -	- -			
⑨研修施設	a.講義(座学)研修 b.技能、実技研修	- -	- -			
⑩水質試験所		○ -	- -	ISO認証取得による水質検査体制	0.5	有
⑪その他	配水管理センター お客センター 水道博物館 その他	- - - -	- - - -			

【2.講義実施可能な科目（複数回答可）】

講義項目	講義実施 の可否	講義必要 日数 [日]	過去の 実施の有無	講義の概要
①法制・行政 ※水道関係法令、 水道関係行政 等				
②水道経営 ※経営一般、財務、料金、 顧客サービス 等	○	1		会計一般
③施設管理 ※マッピング、データ管理、 維持管理、点検業務 等	○	0.5	有	マッピングシステム
④人事・研修 ※人材育成 等				
⑤広報 ※節水PRを含む				
⑥水道計画 ※水需要予測、整備計画、 更新計画、業務指標(IP)、 地域水道ビジョン、 アセットマネジメント 等	○	0.5		水需要予測、水利権、施設計画等
⑦水源・取水・導水	○	0.5		取水・導水システムの概要、施設の維持管理
⑧浄水施設等	○	0.5		浄水システムの概要、施設の維持管理
⑨送水システム等	○	0.5		給水システムの概要、給水計画、配水池・送水管の維持管理
⑩配水システム ※漏水防止を含む、 給水工事、給水方式等	○	0.5	有	漏水防止計画
⑪水道用資材 ※薬品、給水装置、 管材、緊急用資機材 等	○	0.5		給水装置全般（条例、規定、工事手続き、メーターの構造、管理等）
⑫機械・電気、計装	○	0.5		機械システムの概要、各種ポンプの構造維持管理 電気機械施設・計装設備
⑬水質管理 ※水安全計画を含む	○	0.5		水質管理の概要、水質基準、試験項目・試験方法
⑭危機管理	○	0.5		地震・事故・漏水対策等の概要
⑮その他				

【3.視察及び講義の受入可能期間】

1回の研修での最大受入可能期間	c. 1週間以内
-----------------	----------

【4.視察及び講義に関連した貴事業の特徴】

貴水道事業（用水供給事業） の特徴

【5.問い合わせ先】

担当部署	千葉県水道局 技術部計画課 技術指導室
電話番号	043-211-8637

①	都道府県名	千葉県
②	事業者名	柏市
③	事業名称	柏市水道事業
④	水道台帳番号	12011
⑤	給水人口(H21年度水道統計値)【単位：人】	371884
⑥	一日最大給水量(H21年度水道統計値)【単位：m3/日】	136400
⑦	一日平均給水量(H21年度水道統計値)【単位：m3/日】	111413

【1.視察受入可能な施設（複数回答可）】

施設種別、概要等		受入の可否	施設能力 [m3/日]	建設又は改築 工事の実施の有無	視察受入施設の特徴	視察必要 日数 [日]	過去の 受入の有無
①水源施設	a.ダム、貯水池		-				
	b.取水施設		-				
	c.水源地		-				
②急造ろ過施設	i.地表水						
	ii.地下水						
③緩造ろ過施設	i.地表水						
	ii.地下水						
④膜ろ過施設	i.地表水						
	ii.地下水						
⑤高度処理施設	i.地表水						
	ii.地下水						
⑥海水淡水化施設	i.地表水						
	ii.地下水						
⑦塩素消毒のみの施設	i.地表水	○				0.5	有
	ii.地下水						
⑧簡易水道等の小規模施設	i.地表水						
	ii.地下水						
⑨研修施設	a.講義(座学)研修		-				
	b.技能、実技研修		-				
⑩水質試験所			-				
			-				
⑪その他	配水管理センター	○	-			0.5	
	お客様センター	○	-			0.5	
	水道博物館		-				
	その他		-				

【2.講義実施可能な科目（複数回答可）】

講義項目	講義実施 の可否	講義必要 日数 [日]	過去の 実施の有無	講義の概要
①法制・行政 ※水道関係法令、 水道関係行政 等				
②水道経営 ※経営一般、財務、料金、 顧客サービス 等	○	0.5		財務、料金
③施設管理 ※マッピング、データ管理、 維持管理、点検業務 等	○	0.5		マッピング
④人事・研修 ※人材育成 等				
⑤広報 ※節水PRを含む				
⑥水道計画 ※水需要予測、整備計画、 更新計画、業務指標(PFI)、 地域水道ビジョン、 アセットマネジメント 等	○	0.5		更新計画、PFI、水道ビジョン
⑦水源・取水・導水				
⑧浄水施設等	○	0.5	有	地下水取水・浄水のみ
⑨送水システム等				
⑩配水システム ※漏水防止を含む、 給水工事、給水方式等	○	0.5	有	中央監視（配水コントロールシステム）、給水工事
⑪水道用資材 ※薬品、給水装置、 管材、緊急用資機材 等				
⑫機械・電気、計装				
⑬水質管理 ※水安全計画を含む				
⑭危機管理	○	0.5		応急給水設備
⑮その他				

【3.視察及び講義の受入可能期間】

1回の研修での最大受入可能期間	b. 3日以内
-----------------	---------

【4.視察及び講義に関連した貴事業の特徴】

貴水道事業（用水供給事業） の特徴	中央監視（配水コントロールシステム）、ステンレス配水池
----------------------	-----------------------------

【5.問い合わせ先】

担当部署	水道部総務課
電話番号	04-7166-3181

①	都道府県名	神奈川県
②	事業者名	横浜水道局
③	事業名称	上水道事業
④	水道台帳番号	14001
⑤	給水人口(H21年度水道統計値)【単位:人】	3,672,925
⑥	一日最大給水量(H21年度水道統計値)【単位:m3/日】	1,314,500
⑦	一日平均給水量(H21年度水道統計値)【単位:m3/日】	1,187,496

【1.視察受入可能な施設（複数回答可）】

施設種別、概要等	受入の可否	施設能力【m3/日】	建設又は改築工事の実施の有無	視察受入施設の特徴	視察必要日数【日】	過去の受入の有無
①水源施設	a.ダム、貯水池	○	-		1	有
	b.取水施設	○	-		1	有
	c.水源林	○	-		1	有
②急速ろ過施設	I 地表水 II 地下水	○	777,400	小雀浄水場	0.5	有
③緩速ろ過施設	I 地表水 II 地下水					
④膜ろ過施設	I 地表水 II 地下水		建設(改築)中	平成26年度運転開始予定(171,000m3)		
⑤高度処理施設	I 地表水 II 地下水					
⑥海水淡水化施設						
⑦塩素消毒のみの施設	I 地表水 II 地下水					
⑧簡易水道等の小規模施設	I 地表水 II 地下水					
⑨研修施設	a.講義(座学)研修 b.技能、実技研修	○ ○	- -	配管接合・漏水探査の実習ヤードを保有	0.5 0.5	有 有
⑩水質試験所		○	-			
⑪その他	配水管理センター	○	-		0.5	有
	お客様センター	○	-		0.5	有
	水道博物館	○	-		0.5	有
	その他		-			

【2.講義実施可能な科目（複数回答可）】

講義項目	講義実施の可否	講義必要日数【日】	過去の実施の有無	講義の概要
①法制・行政 ※水道関係法令、水道関係行政等	○	0.5	有	水道法、横浜水道条例、過去の裁判例の紹介など
②水道経営 ※経営一般、財務、料金、顧客サービス等	○	0.5	有	組織、水道事業計画、業務改善手法、顧客満足度向上の取り組みの紹介など
③施設管理 ※マッピング、データ管理、維持管理、点検業務等	○	0.5	有	マッピングシステムの運用、メータ検針実務と顧客データ管理、浄水施設の維持管理などの事例紹介
④人事・研修 ※人材育成等	○	0.5	有	人事体系、人材育成方針の紹介など
⑤広報 ※節水PRを含む	○	0.5	有	市民広報実務の事例紹介、参加体験型の市民イベント（簡易ろ過実験、きき水、応急給水訓練、漏水探知など）の企画・運営など
⑥水道計画 ※水需要予測、整備計画、更新計画、業務指標(PI)、地域水道ビジョン、アセットマネジメント等	○	0.5	有	水需要予測、地域水道ビジョンの策定、PIsの作成、水需要予測、施設整備・更新・改良計画の策定、資産運用の事例紹介など
⑦水源・取水・導水	○	0.5	有	施設紹介
⑧浄水施設等	○	0.5	有	施設紹介
⑨送水システム等	○	0.5	有	施設紹介
⑩配水システム ※漏水防止を含む、給水工事、給水方式等	○	0.5	有	施設紹介、施工現場見学、配管接続・漏水探査の実習、ブロックシステムや水運用についての講義など
⑪水道用資材 ※薬品、給水装置、管材、緊急用資機材等	○	0.5	有	水道メータの管理・検査体制の紹介など
⑫機械・電気・計装	○	0.5	有	施設維持管理の現場紹介
⑬水質管理 ※水安全計画を含む	○	0.5	有	水質検査の現場・実務紹介
⑭危機管理	○	0.5	有	危機管理体制の事例紹介
⑮その他				

【3.視察及び講義の受入可能期間】

1回の研修での最大受入可能期間	d. 1ヶ月以内
-----------------	----------

【4.視察及び講義に関連した貴事業の特徴】

貴水道事業（用水供給事業）の特徴	1日平均給水量が約120万立方メートルと大規模なので、大都市給水で問題を抱える水道事業への国際協力に適している。また研修受入の場合、事業全般の総合的紹介や、特定分野別の講習など、相手方の要望に応じて研修を組んでいる。研修コンテンツについても、業務の現場を視察するだけでなく、配管接続や漏水探査の研修ヤードを備えているので、実践的な研修ができる。
------------------	--

【5.問い合わせ先】

担当部署	事業推進部 事業開発課
電話番号	045-(671)-3064

①	都道府県名	神奈川県
②	事業者名	川崎市
③	事業名称	川崎市水道事業
④	水道台帳番号	14003
⑤	給水人口(H21年度水道統計値)【単位：人】	1,414,060
⑥	一日最大給水量(H21年度水道統計値)【単位：m3/日】	524,800
⑦	一日平均給水量(H21年度水道統計値)【単位：m3/日】	477,797

【1.視察受入可能な施設（複数回答可）】

施設種別、概要等		受入の可否	施設能力【m3/日】	建設又は改築工事の実施の有無	視察受入施設の特徴	視察必要日数【日】	過去の受入の有無
①水源施設	a.ダム、貯水池	○	-	-	城山ダム・津久井分水池	1	
	b.取水施設						
	i.地表水						
	ii.地下水	○	-	-	浅井戸（1.5m）	0.5	
②急速ろ過施設							
	i.地表水	○	100000		長沢浄水場（急速ろ過池）	0.5	
③緩速ろ過施設							
	i.地表水						
④膜ろ過施設							
	i.地表水						
⑤高度処理施設							
	i.地表水						
⑥海水淡水化施設							
	ii.地下水						
⑦塩素消毒のみの施設							
	i.地表水						
⑧簡易水道等の小規模施設							
	ii.地下水						
⑨研修施設	a.講義(座学)研修		-				
	b.技能、実技研修		-				
⑩水質試験所		○	-		水質基準項目、水質管理目標設定項目の検査、生物試験等を実施	0.5	
		○	-		観測配水所	0.5	
⑪その他	配水管理センター	○	-				
	お客様センター						
	水道博物館						
	その他		-				

【2.講義実施可能な科目（複数回答可）】

講義項目	講義実施の可否	講義必要日数【日】	過去の実施の有無	講義の概要
①法制・行政 ※水道関係法令、水道関係行政 等				
②水道経営 ※経営一般、財務、料金、顧客サービス 等				
③施設管理 ※マッピング、データ管理、維持管理、点検業務 等	○	0.5	有	給配水管の情報管理（マッピング）
④人事・研修 ※人材育成 等	○	0.5		配管、漏水調査・修理研修及び応急給水器具組立研修をはじめとする人材育成に関する取組について
⑤広報 ※節水PRを含む	○	0.5		水道水の安全性PRなど日常行っている広報内容
⑥水道計画 ※水需要予測、整備計画、更新計画、業務指標(P)、地域水道ビジョン、アセットマネジメント 等	○	0.5	有	水需要予測、施設整備計画、施設耐震化計画
⑦水源・取水・導水				
⑧浄水施設等	○	1		蓄水井、凝集沈でん池、急速ろ過池、薬注設備及び排水処理施設の総則
⑨送水システム等	○	0.5		水運用システムによる自然流下方式を生かした送配水システムの概要について送水管遊休落差を利用したマイクロ水力発電の運用について
⑩配水システム ※漏水防止を含む、給水工事、給水方式等	○	1	有	漏水防止計画、漏水調査、配水量分析 申込み手続き、設計・施行
⑪水道用資材 ※薬品、給水装置、管材、緊急用資機材 等	○	0.5	有	配水管材料、緊急用資機材の備蓄 構造材質基準、指定範囲
⑫機械・電気、計装	○	1		浄水施設の機械・電気設備、受・配電設備及び計装設備の総則、監視制御システムの概要
⑬水質管理 ※水安全計画を含む	○	1		・水質基準について ・水質試験の実際 ・水質管理の実際
⑭危機管理				
⑮その他				

【3.視察及び講義の受入可能期間】

1回の研修での最大受入可能期間	d. 1ヶ月以内
-----------------	----------

【4.視察及び講義に関連した貴事業の特徴】

貴水道事業（用水供給事業）の特徴	○ JICAによる職員派遣や、オーストラリア・クィーンズランド州における省水型環境調和型水循環プロジェクトへの協力など、これまでも国際展開への取組を行っている。 ○ 取水・送水・配水地点の地形高低差を最大限に生かして自然流下による水の流れを形成し、省エネルギー化を図っているほか、マイクロ水力発電を取り入れ、自然エネルギーの活用もを行っている。 ○ 上下水道局として水道事業のほか、工業用水道事業及び下水道事業も所管している。
------------------	---

【5.問い合わせ先】

担当部署	上下水道局経営管理部 国際事業推進担当
電話番号	044-200-3739

①	都道府県名	神奈川県
②	事業名	神奈川県
③	事業名称	神奈川県水道事業
④	水道台帳番号	14008
⑤	給水人口(421年度水道統計値)【単位：人】	2763969
⑥	一日最大給水量(421年度水道統計値)【単位：m3/日】	1102110
⑦	一日平均給水量(421年度水道統計値)【単位：m3/日】	965463

【1.視察受入可能な施設（複数回答可）】

施設種別、概要等	受入の可否	施設能力 【m3/日】	建設又は改築 工事の実施の有無	視察受入施設の特徴	視察必要 日数 【日】	過去の 受入の有無
①水源施設	a.ダム、貯水池	○	-		0.5	
	b.取水施設	○	-		0.5	有
	c.水源林	○	-	水土野水源、紫外線処理施設 イタリイ水源涵養林 約12万m2	0.5	有
②急速ろ過施設	Ⅰ 地表水 Ⅱ 地下水	○	750,000	相模川から取水し、11市4町126万人に給水する基幹施設	0.5	有
③緩速ろ過施設	Ⅰ 地表水 Ⅱ 地下水	○	32,800		0.5	有
④膜ろ過施設	Ⅰ 地表水 Ⅱ 地下水	○	1,620 4,400	膜外ろ過膜 精密ろ過膜	1	有
⑤高度処理施設	Ⅰ 地表水 Ⅱ 地下水					
⑥海水淡水化施設						
⑦塩素消毒のみの施設	Ⅰ 地表水 Ⅱ 地下水					
⑧簡易水道等の小規模施設	Ⅰ 地表水 Ⅱ 地下水					
⑨研修施設	a.講義(座学)研修 b.技能、実技研修	○	-		0.5	
⑩水質試験所		○	-	水道水質基準等の水質検査を水源から給水栓まで行う。藻類、クリプトスボリジウム等の生物検査も可。水道GLP認定機関	0.5	有
⑪その他	配水管理センター	○	-		0.5	
	お客様センター	○	-			
	水道博物館 その他	○	-	水や水道について体験学習できる広報施設		

【2.講義実施可能な科目（複数回答可）】

講義項目	講義実施の可否	講義必要 日数 【日】	過去の 実施の有無	講義の概要
①法制・行政 ※水道関係法令、 水道関係行政 等	○	0.5		水道事業に関連する法令について
②水道経営 ※経営一般、財務、料金、 顧客サービス 等	○	0.5		水道事業の経営について
③施設管理 ※マッピング、データ管理、 維持管理、点検業務 等				※⑦、⑧、⑨、⑫に含む
④人事・研修 ※人材育成 等	○	0.5		神奈川県営水道の研修（人材育成）について
⑤広報 ※節水PRを含む	○	0.5		神奈川県営水道の広報について
⑥水道計画 ※水需要予測、整備計画、 更新計画、業務指標(P)、 地域水道ビジョン、 アセットマネジメント 等	○	1		配水管網解析
⑦水源・取水・導水	○	0.5	有	水源における障害生物及び現地見学
⑧浄水施設等	○	1	有	①緩速ろ過、急速ろ過施設の概要説明及び現地見学 ②膜ろ過、紫外線処理施設の概要説明及び現地見学
⑨送水システム等	○	0.5	有	水運用システムの概要説明及び見学
⑩配水システム ※漏水防止を含む、 給水工事、給水方式等	○	0.5	有	配水運用管理システムについて
⑪水道用資材 ※薬品、給水装置、 管材、緊急用資機材 等	○	0.5	有	浄水薬品
⑫機械・電気、計装	○	1	有	
⑬水質管理 ※水安全計画を含む	○	1	有	水源、浄水工程、給配水における水質管理（水安全計画を含む）
⑭危機管理	○	1		地震等災害対策について（災害時における体制ほか）
⑮その他				

【3.視察及び講義の受入可能期間】

1回の研修での最大受入可能期間	d. 1ヶ月以内
-----------------	----------

【4.視察及び講義に関連した貴事業の特徴】

貴水道事業（用水供給事業） の特徴	○ 視察可能施設として多様な浄水施設（急速ろ過、緩速ろ過、膜ろ過、紫外線処理施設）がある。また、水源涵養林に関する事業にも取り組んでいる。 ○ 12市6町の広域的なエリアで水道事業を展開し、都市部から山間部まで、様々な地域形態への給水が可能 ※ 神奈川県企業庁としては、水道事業をはじめ、水源開発からダム管理、水力発電など広範囲な事業を展開
----------------------	--

【5.問い合わせ先】

担当部署	企業局事業計画部経営課
電話番号	045-210-7219

①	都道府県名	神奈川県
②	事業者名	神奈川県内広域水道企業団
③	事業名称	用水供給
④	水道台帳番号	14501
⑤	給水人口(H21年度水道統計値)【単位：人】	
⑥	一日最大給水量(H21年度水道統計値)【単位：m3/日】	1885320
⑦	一日平均給水量(H21年度水道統計値)【単位：m3/日】	1505115

【1.視察受入可能な施設（複数回答可）】

施設種別、概要等	受入の可否	施設能力【m3/日】	建設又は改築工事の実施の有無	視察受入施設の特徴	視察必要日数【日】	過去の受入の有無
①水源施設	a.ダム、貯水池	○	-	三保ダム（0771t/s）、宮ヶ瀬ダム（重力式）	0.5	有
	b.取水施設	○	-	2ヶ所の取水施設があり、治水業務もやっている	0.5	有
	c.水源林		-			
②急速ろ過施設	I 地表水 II 地下水	○	961200	4ヶ所の浄水場、グリーン7式2カ所	0.5	有
③緩速ろ過施設	I 地表水 II 地下水					
④膜ろ過施設	I 地表水 II 地下水					
⑤高度処理施設	I 地表水 II 地下水					
⑥海水淡水化施設						
⑦塩素消毒のみの施設	I 地表水 II 地下水					
⑧簡易水道等の小規模施設	I 地表水 II 地下水					
⑨研修施設	a.講義(座学)研修 b.技能、実技研修	○ ○	- -	各浄水場等で座学研修が可能 水質試験業務の研修受け入れ実績がある	1 1	有 有
⑩水質試験所		○	-	取水管理事務所と併設されている	1	有
⑪その他	配水管理センター		-			
	お客様センター		-			
	水道博物館		-			
	その他		-			

【2.講義実施可能な科目（複数回答可）】

講義項目	講義実施の可否	講義必要日数【日】	過去の実施の有無	講義の概要
①法制・行政 ※水道関係法令、水道関係行政 等	○	0.5	有	水道関係法令など
②水道経営 ※経営一般、財務、料金、顧客サービス 等	○	0.5	有	財務会計、用水供給料金など
③施設管理 ※マッピング、データ管理、維持管理、点検業務 等	○	0.5	有	点検、修繕、更新、維持管理保全システムなど
④人事・研修 ※人材育成 等	○	0.5	有	人事管理、研修制度、技術継承など
⑤広報 ※節水PRを含む	○	0.5		用水供給事業体の広報について
⑥水道計画 ※水需要予測、整備計画、更新計画、業務指標(IP)、地域水道ビジョン、アセットマネジメント 等	○	0.5		水需要予測、施設整備計画（修繕、更新計画）、ビジョン策定、業務指標の算出と取扱い、事業計画策定、水利権など
⑦水源・取水・導水	○	1	有	ダム、取水管理事務所、導水路線の視察、これら施設に必要な業務内容など
⑧浄水施設等	○	0.5	有	浄水場の視察、これら施設に必要な業務内容など
⑨送水システム等	○	0.5	有	送水路線、給水地点、調整池、ポンプ場の視察、これら施設に必要な業務内容など
⑩配水システム ※漏水防止を含む、給水工事、給水方式等				
⑪水道用資材 ※薬品、給水装置、管材、緊急用資機材 等	○	0.5		地震災害を想定した資材備蓄と管理など
⑫機械・電気、計装	○	0.5	有	取水事務所、浄水場、ポンプ場、給水地点などの機械、電気及び計装設備についての視察、これら設備に必要な業務内容など
⑬水質管理 ※水安全計画を含む	○	0.5	有	水質管理全般、水質管理計画策定、水安全計画策定など
⑭危機管理	○	0.5		危機管理（地震対策、テロ対策、インフルエンザなど）、危機管理に必要な施設整備、危機管理に関わる設備の視察
⑮その他	○	0.5	有	小水力発電設備、太陽光発電設備など環境に配慮した設備の視察、省エネ対策など

【3.視察及び講義の受入可能期間】

1回の研修での最大受入可能期間	e. 1ヶ月より長期
-----------------	------------

【4.視察及び講義に関連した貴事業の特徴】

貴水道事業（用水供給事業）の特徴	広域水道としての業務全般
------------------	--------------

【5.問い合わせ先】

担当部署	技術部浄水計画課
電話番号	045-363-5962

①	都道府県名	新潟県
②	事業名	新潟市
③	事業名称	水道事業
④	水道台帳番号	15001
⑤	給水人口(121年度水道統計値)【単位：人】	799,006
⑥	一日最大給水量(121年度水道統計値)【単位：m3/日】	333,746
⑦	一日平均給水量(121年度水道統計値)【単位：m3/日】	294,589

【1.視察受入可能な施設（複数回答可）】

施設種別、概要等	受入の可否	施設能力 [m3/日]	建設又は改築工事の実施の有無	視察受入施設の特徴	視察必要 日数 [日]	過去の受入の有無
①水源施設	a.ダム、貯水池 b.取水施設 c.水源林	- ○ -	- - -	5施設（取水塔）	0.5	有
②急速ろ過施設	i.地表水 ii.地下水	○ -	150,000 -	6施設（重力式5、ハーデンジ式1）	0.5	有
③緩速ろ過施設	i.地表水 ii.地下水	- -	- -	-	-	-
④膜ろ過施設	i.地表水 ii.地下水	- -	- -	-	-	-
⑤高度処理施設	i.地表水 ii.地下水	○ -	80,000 -	2施設（BAC/GAC）	0.5	有
⑥海水淡水化施設	-	-	-	-	-	-
⑦塩素消毒のみの施設	i.地表水 ii.地下水	- -	- -	-	-	-
⑧簡易水道等の小規模施設	i.地表水 ii.地下水	- -	- -	-	-	-
⑨研修施設	a.講義（座学）研修 b.技能、実技研修	○ ○	- -	-	0.5 0.5	有 有
⑩水質試験所	-	○	-	-	0.5	有
⑪その他	配水管センター お客様センター 水道博物館 その他	- - - -	- - - -	-	-	-

【2.講義実施可能な科目（複数回答可）】

講義項目	講義実施の可否	講義必要 日数 [日]	過去の 実施の有無	講義の概要
①法制・行政 ※水道関係法令、 水道関係行政 等	-	-	-	-
②水道経営 ※経営一般、財務、料金、 顧客サービス 等	○	0.5	-	水道料金の調定・収納概要について
③施設管理 ※マッピング、データ管理、 維持管理、点検業務 等	○	0.5	有	図面管理（マッピングほか）、施設保全活動、弁栓類の構造、計画断水手順など管路保全全般について
④人事・研修 ※人材育成 等	-	-	-	-
⑤広報 ※節水PRを含む	-	-	-	-
⑥水道計画 ※水需要予測、整備計画、 更新計画、業務指標(Pf)、 地域水道ビジョン、 アセットマネジメント 等	○	0.5	有	水道法、水道事業を取り巻く近年の動向、水需要予測、施設更新計画、水道事業認可、新潟市水道局中長期経営計画および実施計画の概要など
⑦水源・取水・導水	○	0.5	有	水源水質の監視、取水・導水施設の保守点検について
⑧浄水施設等	○	0.5	有	浄水処理、水量管理、定期点検、異常時対応など運転監視全般について
⑨送水システム等	○	0.5	有	送水施設の保守点検について
⑩配水システム ※漏水防止を含む、 給水工事、給水方式等	○	0.5	有	ブロックシステムによる配水管理について （漏水調査、水圧調査などによる管路管理）
⑪水道用資材 ※薬品、給水装置、 管材、緊急用資機材 等	○	0.5	有	給水装置仕様、その他資材の選定について
⑫機械・電気、計装	○	0.5	有	浄水場機器等の定期点検、施設更新について
⑬水質管理 ※水安全計画を含む	○	0.5	有	水道GLP認定 水源水質の保全活動、水質監視体制、水安全計画などについて
⑭危機管理	○	0.5	有	局内危機管理体制、新潟市水道局震災対策計画、新型インフルエンザ対策など
⑮その他	-	-	-	-

【3.視察及び講義の受入可能期間】

1回の研修での最大受入可能期間	c. 1週間以内
-----------------	----------

【4.視察及び講義に関連した貴事業の特徴】

貴水道事業（用水供給事業） の特徴	信濃川・阿賀野川の2大河川最下流部の表流水を水源とするため、浄水・水質の管理技術向上に努めており、1964年新潟地震により壊滅的な被害を受けた経験から、管路においてはブロックシステムなど先進の取り組みを行っています。
----------------------	--

【5.問い合わせ先】

担当部署	業務部総務課総務係
電話番号	025-232-7261

①	都道府県名	静岡県
②	事業者名	浜松市
③	事業名称	上水道事業
④	水道台帳番号	22006
⑤	給水人口(H21年度水道統計値)【単位：人】	760,204
⑥	一日最大給水量(H21年度水道統計値)【単位：m3/日】	269,887
⑦	一日平均給水量(H21年度水道統計値)【単位：m3/日】	239,244

【1.視察受入可能な施設（複数回答可）】

施設種別、概要等	受入の可否	施設能力 [m3/日]	建設又は改築工事の実施の有無	視察受入施設の特徴	視察必要 日数 [日]	過去の 受入の 有無
①水源施設	a.ダム、貯水池 i.地表水 ii.地下水 c.水源地	- - -	- - -			
②浄化槽施設	i.地表水 ii.地下水	○	150000	ハーディング式のろ過装置を使用している	0.5	
③濾過ろ過施設	i.地表水 ii.地下水					
④膜ろ過施設	i.地表水 ii.地下水					
⑤高度処理施設	i.地表水 ii.地下水					
⑥海水淡水化施設						
⑦塩素消毒のみの施設	i.地表水 ii.地下水					
⑧簡易水道等の小規模施設	i.地表水 ii.地下水					
⑨研修施設	a.講義(座学)研修 b.技能、実技研修	- ○	- -	φ200～50mm模擬配管施設、配管体験施設	0.5	
⑩水質試験所		-	-			
⑪その他	配水管理センター お客様センター 水道博物館 その他	- - - -	- - - -			

【2.講義実施可能な科目（複数回答可）】

講義項目	講義実施 の可否	講義必要 日数 [日]	過去の 実施の有無	講義の概要
①法制・行政 ※水道関係法令、 水道関係行政 等				
②水道経営 ※経営一般、財務、料金、 顧客サービス 等				
③施設管理 ※マッピング、データ管理、 維持管理、点検業務 等	○	3		水道地理情報管理システム(管網データ)の構築、管理、更新整備について。導水、浄水、送配水施設及び配水管の維持管理業務について。維持管理作業の体験、見学。
④人事・研修 ※人材育成 等				
⑤広報 ※節水PRを含む				
⑥水道計画 ※水需要予測、整備計画、 更新計画、業務指標(PFI)、 地域水道ビジョン、 アセットマネジメント 等	○	1		水道事業認可計画作成などについて。施設更新計画、耐震化計画について。地域水道ビジョン作成について。
⑦水源・取水・導水				
⑧浄水施設等				
⑨送水システム等				
⑩配水システム ※漏水防止を含む、 給水工事、給水方式等	○	1		漏水防止計画、漏水調査作業計画策定について。漏水調査作業の見学、体験。模擬配管施設を利用した漏水修繕作業の体験、漏水修繕作業現場見学。
⑪水道用資材 ※薬品、給水装置、 管材、緊急用資機材 等				
⑫機械・電気、計装				
⑬水質管理 ※水安全計画を含む				
⑭危機管理				
⑮その他				

【3.視察及び講義の受入可能期間】

1回の研修での最大受入可能期間	c. 1週間以内
-----------------	----------

【4.視察及び講義に関連した貴事業の特徴】

貴水道事業（用水供給事業） の特徴	浜松市の水道事業は、上水道事業及び中山間地域での簡易水道事業（小規模水道施設）を組み合わせた研修が可能である。（簡易水道事業のアンケートは別紙）
----------------------	--

【5.問い合わせ先】

担当部署	浜松市上下水道部上下水道総務課
電話番号	053-474-7011

①	都道府県名	静岡県
②	事業名	浜松市
③	事業名称	簡易水道事業
④	水道台帳番号	22006
⑤	給水人口(H21年度水道統計値)【単位：人】	19,311
⑥	一日最大給水量(H21年度水道統計値)【単位：m3/日】	8,764
⑦	一日平均給水量(H21年度水道統計値)【単位：m3/日】	8,122

【1.視察受入可能な施設（複数回答可）】

施設種別、概要等	受入の可否	施設能力 [m3/日]	建設又は改築工事の実施の有無	視察受入施設の特徴	視察必要 日数 [日]	過去の受入の有無
①水源施設	a.ダム、貯水池 b.取水施設 c.水源林	- ○ ○	- ○ ○	中山間地域における小規模な取水施設 中山間地域における小規模な取水施設	0.5 0.5	
②急速ろ過施設	Ⅰ 地表水 Ⅱ 地下水	○ ○	1000 355	中山間地域における小規模な急速ろ過施設 中山間地域における小規模な急速ろ過施設	0.5 0.5	
③緩速ろ過施設	Ⅰ 地表水 Ⅱ 地下水	○ ○	250	中山間地域における小規模な緩速ろ過施設	0.5	
④膜ろ過施設	Ⅰ 地表水 Ⅱ 地下水	○ ○				
⑤高度処理施設	Ⅰ 地表水 Ⅱ 地下水	○ ○				
⑥海水淡水化施設						
⑦塩素消毒のみの施設	Ⅰ 地表水 Ⅱ 地下水	○ ○	1200	中山間地域における小規模な塩素消毒のみの施設	0.5	
⑧簡易水道等の小規模施設	Ⅰ 地表水 Ⅱ 地下水	○ ○		中山間地域における飲料水供給施設 中山間地域における飲料水供給施設	0.5 0.5	
⑨研修施設	a.講義(座学)研修 b.技能、実技研修	- -	- -			
⑩水質試験所						
⑪その他	配水管理センター お客様センター 水源地管理 その他	- - - -	- - - -			

【2.講義実施可能な科目（複数回答可）】

講義項目	講義実施の可否	講義必要 日数 [日]	過去の 実施の有無	講義の概要
①法制・行政 ※水道関係法令、 水道関係行政 等	○	0.5		
②水道経営 ※経営一般、財務、料金、 顧客サービス 等	○	0.5		
③施設管理 ※マッピング、データ管理、 維持管理、点検業務 等	○	0.5		
④人事・研修 ※人材育成 等				
⑤広報 ※節水PRを含む				
⑥水道計画 ※水需要予測、整備計画、 更新計画、業務指標(PFI)、 地域水道ビジョン、 アセットマネジメント 等	○	0.5		
⑦水源・取水・導水	○	0.5		簡易水道施設見学会及び他都市等の視察において、簡易水道事業等の説明
⑧浄水施設等	○	0.5		簡易水道施設見学会及び他都市等の視察において、簡易水道事業等の説明
⑨送水システム等	○	0.5		
⑩配水システム ※漏水防止を含む、 給水工事、給水方式等	○	0.5		
⑪水道用資材 ※薬品、給水装置、 管材、緊急用資機材 等	○	0.5		
⑫機械・電気、計装	○	0.5	有	簡易水道施設見学会及び他都市等の視察において、簡易水道事業等の説明
⑬水質管理 ※水安全計画を含む	○	0.5		
⑭危機管理	○	0.5		
⑮その他				

【3.視察及び講義の受入可能期間】

1回の研修での最大受入可能期間	b.3日以内
-----------------	--------

【4.視察及び講義に関連した貴事業の特徴】

貴水道事業（用水供給事業） の特徴	中山間地域における広範囲に及ぶ簡易水道事業等の小規模水道施設による水道用水の給水事業。上水道事業と組み合わせた研修が可能である。（上水道事業アンケートは別紙）
----------------------	---

【5.問い合わせ先】

担当部署	浜松市上下水道部上下水道総務課
電話番号	053-474-7011